

## 男女共同参画県外研究参加者募集

西原町では、男女共同参画社会を実現するために、  
交流推進フォーラム・日本女性会議へ町民を派遣しています。男女共同参画に関心のある方  
を広く募集しますので、ご希望される方は下記のとおりお申込みください。

1.男女共同参画のための研究と  
実践の交流推進フォーラム

女性のエンパワーメントを目指し、  
多くのワークショップあり

国立女性教育会館

(埼玉県比企郡嵐山町)

平成22年8月27日(金)~29日(日)

## 2.日本女性会議2010きょうと

~ひとりひとりが輝く、  
色彩あふれる世界へ

国立京都国際会館

平成22年10月1日(金)~3日(日)

申込方法：所定の用紙に記入の上、企画財政課へ提出して下さい。（申込用紙は、企画財政課にて配布します）

補助額：経費の1/2以内で予算の範囲内

募集人員：各研修1名づつ

問合せ先：西原町役場企画財政課女性行政振興係 TEL 945-4533 FAX 946-6086

## 募集しています

今回の表紙 題字「さわふじ」

城間琴音さん（字波津）

「新たなスタートの季節として  
新緑をイメージしました」あなたが書いた表紙の題字  
「さわふじ」を募集しています。  
ペン・毛筆等何でも結構です。  
問合せは上記、企画財政課まで

## 女性問題キーワード 25

\*女性問題の本を読んだり講演を聴いたりする上で、知っておくと便利な言葉のミニ解説です。

## GEM(ジェンダー・エンパワーメント指標)

女性が政治及び経済活動に参加し、意思決定に参加できるかどうかを測るもの。 HDIが人間開発の達成度に焦点を当てているのに対して、GEMは、能力を活用する機会に焦点を当てています。

具体的には、国会議員に占める女性の割合、専門職・技術職に占める女性割合、管理職に占める女性割合、男女の推定所得を用いて算出しています。ちなみに『人間開発報告書 2009』(UNDP:国連開発計画)による日本の順位は、HDI 10位／182カ国、GDI 14位／155カ国、GEM 57位／109カ国でした。

## 今、輝いてます 女と男

## ～沖縄から世界へ、途上国の女性たちを支援する女性(ひと)～

2年間のJICA青年海外協力隊として

ネパールでの活動内容について教えてください。

ネパールでは、紛争などで夫を亡くした女性（寡婦）たちを支援する活動をしています。寡婦たちは、ヒンズー教の教えやカースト制度で下層民たちのなかで、夫が死んだのは妻のせいだという迷信が信じられていて、まるで魔女扱いされ、地域社会から孤立していました。

そこで、私たちは年間200名余の寡婦に聞き取り調査を行い、それぞれにあった支援の仕分けをしました。また寡婦たちを組織化して、相続問題に関する教育や法律相談を行いました。グループで積み立てをさせたり、無利子の融資を行い、彼女たちが農業や家畜で生計が立てられるようにする経済的自立支援活動も行ってきました。

## 今、ご自身が一番やりたいことは何ですか？

JICAでの経験から、日本人が世界にもっと目を向けてもらえるような活動がしたいですね。日本人は日本の事しか考えていないような気がします。ネパールですら英語ができるので他の国のことによく知っています。他の国のことでもっと身近に考えてもらえるような国になってほしいと思います。私たちが着ている服は中国産だし、飲んでいるコーヒーはブラジル産なのです。自分の生活が世界中の人たちのおかげで成り立っているということを真剣

## 最後に、西原町のみなさんにひとと言お願いします。

人間は自分のことばかり考えると苦しくなる。それは一人の人間だけでなく地域も国も同じだと思います。

沖縄の「ちむぐるさん」の心は世界を超えて他人を思いやる心です。他者を思いやる心、他人の痛みに想像力が使える心の人が国際人だと思います。

西原町からたくさんの方の優秀な国際人が出ることを期待しています。



与那嶺涼子さん

女と男の情報誌

(題字:城間琴音)

## 長男の妻応援! ゆんたく集会が開催されました

毎年恒例の男女共同参画講演会ですが、今年はちょっと趣向を変えて、手作りのゆんたく集会を開催しました。

寒い日が続く平成22年2月18日(木)午後7時、中央公民館大ホールには町内外から120名余りの来場がありました。

第一部では、冠婚葬祭について、派手になりすぎないようにと、自治会独自の規則や決まりごとを設けている、幸地区・津花波区・我謝区・呉屋区の事例報告があり、「香典は千円」「七七供養にはお返しはなし」「お菓子だけを出している」などそれぞれの取組が報告されました。

休憩後は与儀清一さんによる「かぎやで風」で幕が開け、本格派の踊りを堪能しました。

第二部では、おじい代表の安里貞雄さんによる「長男の妻にちなんだ口説」からはじめり、独特の表現で会場を大爆笑させていました。その後、おばあ代表・長男代表等と、それぞれの立場から発言し、会場からのフリートークで掛け合いながら、活発な「ゆんたく」が続きました。終了予定時間を大幅に延長するほど白熱した集会になりました。

ご来場いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。(4ページにも関連記事)

長男の妻応援! ゆんたく集会 ..... 1・4

平成21年度 女性行政活動状況 ..... 2

日本女性会議2009さかい研修報告 ..... 3

新しいメンバーでがんばっています ..... 5

技能講習、相談窓口 ..... 6

女団協だより ..... 7

8

1

平成22年4月 NO.32